



笑顔で、いい日旅立ち



発行/下妻市・市長公室秘書課 ☎0296-43-2111
〒304-8501 茨城県下妻市本城町2-22
印刷/坂入印刷所

URL <http://www.city.shimotsuma.lg.jp/>
E-mail info@city.shimotsuma.lg.jp
広報しもつまは、資源保護のため再生紙を使用しています。



ようこそ！
花のまちしもつまへ

2014
5/18
日
予備日 5月25日

第23回 花とふれあいまつり 第18回 Eボート大会 鬼怒川流域交流

茨城県
大会

時間 AM10:00~PM3:00
場所 鬼怒フラワーライン

イベント会場アクセスMAP & シャトルバス運行時刻表

花とふれあいまつり無料シャトルバス運行時刻表 ※平成26年5月18日のみ

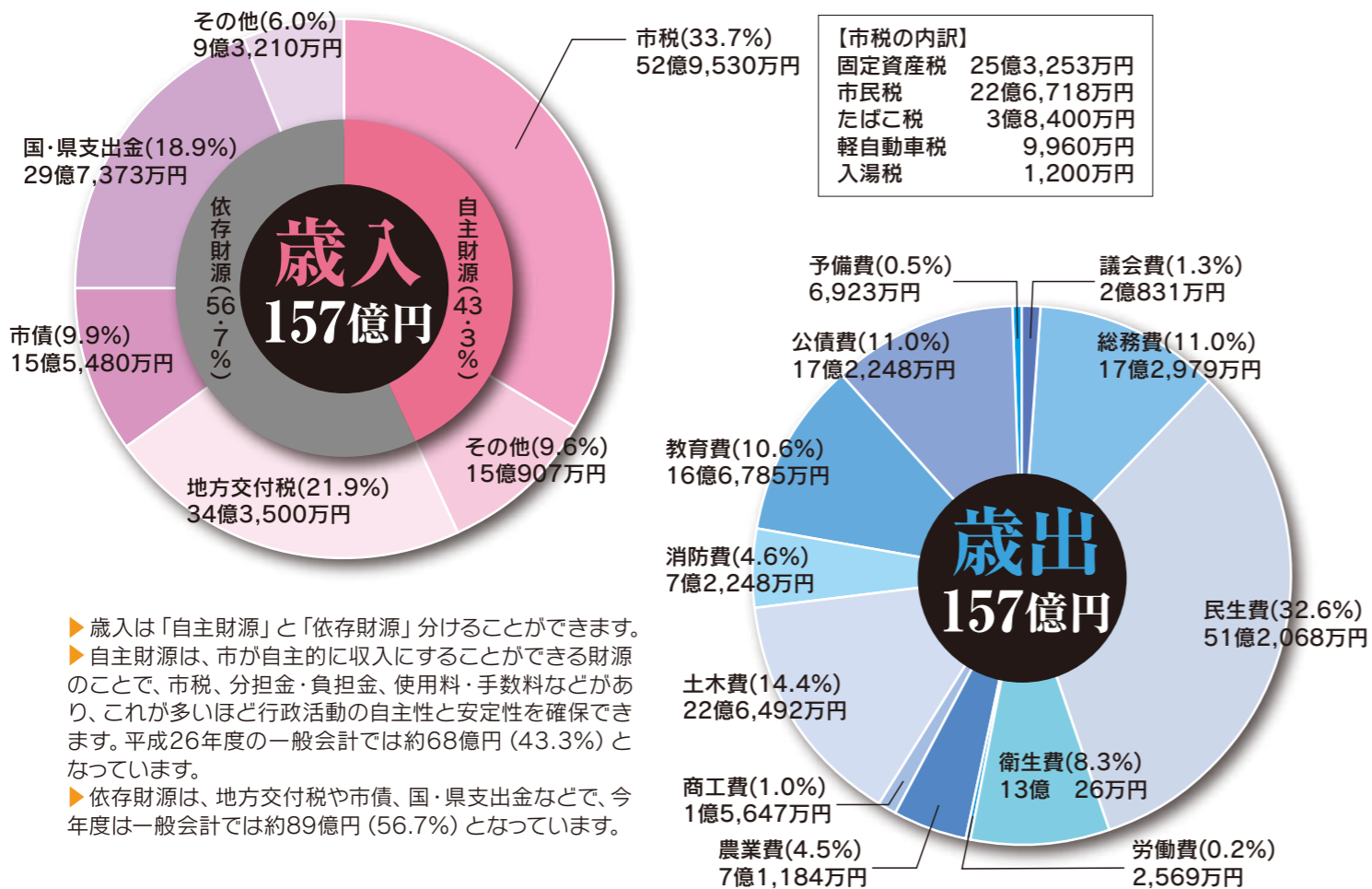
停留所	第1便	第2便	第3便	第4便	第5便	第6便
下妻駅	9:00	10:00	11:00	13:00	14:00	15:00
鬼怒フラワーライン	9:20	10:20	11:20	13:20	14:20	15:20
鬼怒フラワーライン	9:30	10:30	11:30	13:30	14:30	15:30
下妻駅	9:50	10:50	11:50	13:50	14:50	15:50



■花とふれあいまつり/主催：花と一万人の会
■Eボート大会/主催：下妻市、下妻市ふるさとづくり推進協議会、鬼怒川流域交流Eボート大会実行委員会
■問合せ先/下妻市産業振興課 TEL0296-43-2111

イベント内容は変更になる場合がありますのでご了承下さい

一般会計予算157億円の使いみち



▶ 歳入は「自主財源」と「依存財源」に分けることができます。
 ▶ 自主財源は、市が自主的に収入にすることができる財源のことで、市税、分担金・負担金、使用料・手数料などがあり、これが多いほど行政活動の自主性と安定性を確保できます。平成26年度の一般会計では約68億円(43.3%)となっています。
 ▶ 依存財源は、地方交付税や市債、国・県支出金などで、今年度は一般会計では約89億円(56.7%)となっています。



平成26年第1回市議会定例会(3月議会)で、平成26年度当初予算が決まりました。平成26年度当初予算は、3月に市長選挙が行われたことから、義務的経費や継続的経費を中心とした「骨格予算」として編成しています。政策的な経費は、第2回市議会定例会(6月議会)へ補正予算として提案し、当初予算に追加で盛り込まれる予定となっています。

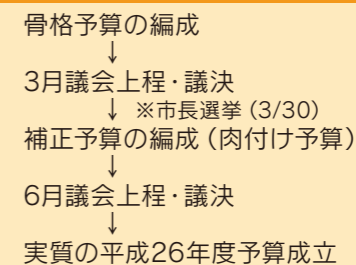
平成26年度当初予算の一般会計予算額は157億円で、前年比4.32%の増。今年度は「骨格予算」となっていますが、4月から実施することで効果のある教育・子育て事業や、前年度までに実施が決まっている将来のまちづくりに関連する事業などは当初予算で計上しています。一般会計と特別会計・水道事業会計を合わせた予算の総額は278億191万円で前年比4.43%の増となっています。

区分	今年度予算額	前年度予算額	増減率(%)	
一般会計(1)	157億円	150億5,000万円	4.32	
特別会計	国民健康保険	57億8,600万円	56億7,510万円	1.95
	後期高齢者医療	3億6,800万円	3億6,100万円	1.94
	介護保険	31億5,700万円	30億5,900万円	3.20
	介護サービス事業	850万円	740万円	14.86
	下水道事業	10億3,600万円	8億7,700万円	18.13
	砂沼サンビーチ	2億3,300万円	2億200万円	15.35
	計(2)	105億8,850万円	101億8,150万円	4.00
水道事業会計(3)	15億1,341万円	13億9,075万円	8.82	
合計(1)+(2)+(3)	278億191万円	266億2,225万円	4.43	

骨格予算とは

予算は、本来、その年度のすべての歳入・歳出で編成されるものです。しかし、市長選挙などが行われる場合は、政策的な判断ができにくいことから、政策的な経費を極力抑え、義務的経費や継続的経費を中心とした「骨格予算」と呼んでいるものです。新規事業や投機的経費など「政策的経費」は、3月30日の市長選挙後、新市長の市政方針に基づき、補正予算(肉付け予算)で計上します。

予算編成の流れ



平成26年度予算の概要

主な事業とその予算額を、市総合計画の5つの柱に基づき紹介します。

標記: ○新規 ○拡充 ◇継続
 ※表示金額は、万円未満を四捨五入して表示しています

地域で支えあい やさしく暮らせる 安全安心都市を目指して

【保健・医療・福祉・防災等の推進】

- 市民協働のまちづくり事業 220万円
- 高齢者保健福祉計画改訂事業 160万円
- 障害福祉計画策定事業 292万円
- 児童・生徒の医療費助成事業 3,389万円
- 学童保育事業 2,494万円
- 子育て支援拠点事業 960万円
- 子ども・子育て支援事業計画策定事業 242万円
- 各種予防接種事業 1億3,066万円
- 地域防災計画修正事業 130万円
- ホース格納箱整備助成事業 100万円



豊かな自然に囲まれた 生活環境都市を目指して

【生活環境、都市基盤の整備】

- 東京直結鉄道茨城県西南部延伸整備 検討調査事業 200万円
- 橋梁修繕事業 1,100万円
- 砂沼周辺都市再生整備計画事業 2億8,842万円

人が生き活きと 心豊かに暮らす 文化創造都市を目指して

【教育・文化の振興】

- 特色ある学校づくり支援事業 100万円
- 小学校送迎バス運行事業 901万円
- 小学校体育館老朽改修事業(大宝小、高道祖小、大形小) 1,092万円
- 下妻中学校改築事業(基本設計など) 4,263万円
- 下妻公民館・市民文化会館耐震診断事業 1,241万円
- 総合体育館耐震補強・改修事業 970万円

快適に働く場がととのった 産業活力都市を目指して

【産業の振興】

- ◇下妻案内人派遣事業 1,132万円
- ◇高付加価値野菜実験農場運営事業 797万円
- ピアスパークしもつま施設改修事業 2,670万円
- 安全施設設置事業 3,164万円
- ◇まちなか交流施設運営事業 485万円



ともに力をあわせてすすむ 自立協働都市を目指して

【行財政運営】

- ◇市勢要覧作成事業 251万円
- 市制施行60周年記念事業 719万円
- 番号制度施行に伴うシステム設計・改修事業 1,145万円

① 2つの新たな拠点整備

下妻市のシンボル「砂沼」の南側に「エントランス（入口施設）」を設置し、観光の拠点を整備します。見える「砂沼」を演出することで、市民や観光客などを誘導し、交流人口の増により市街地の活性化を図ります。

また、市街地内の遊休地を活用した「広場」の開設により、空洞化による遊休地を解消し、市街地内外から交流人口を呼び込むことで、地域の活性化を図ります。

② 安全・安心で魅力ある移動空間の確保

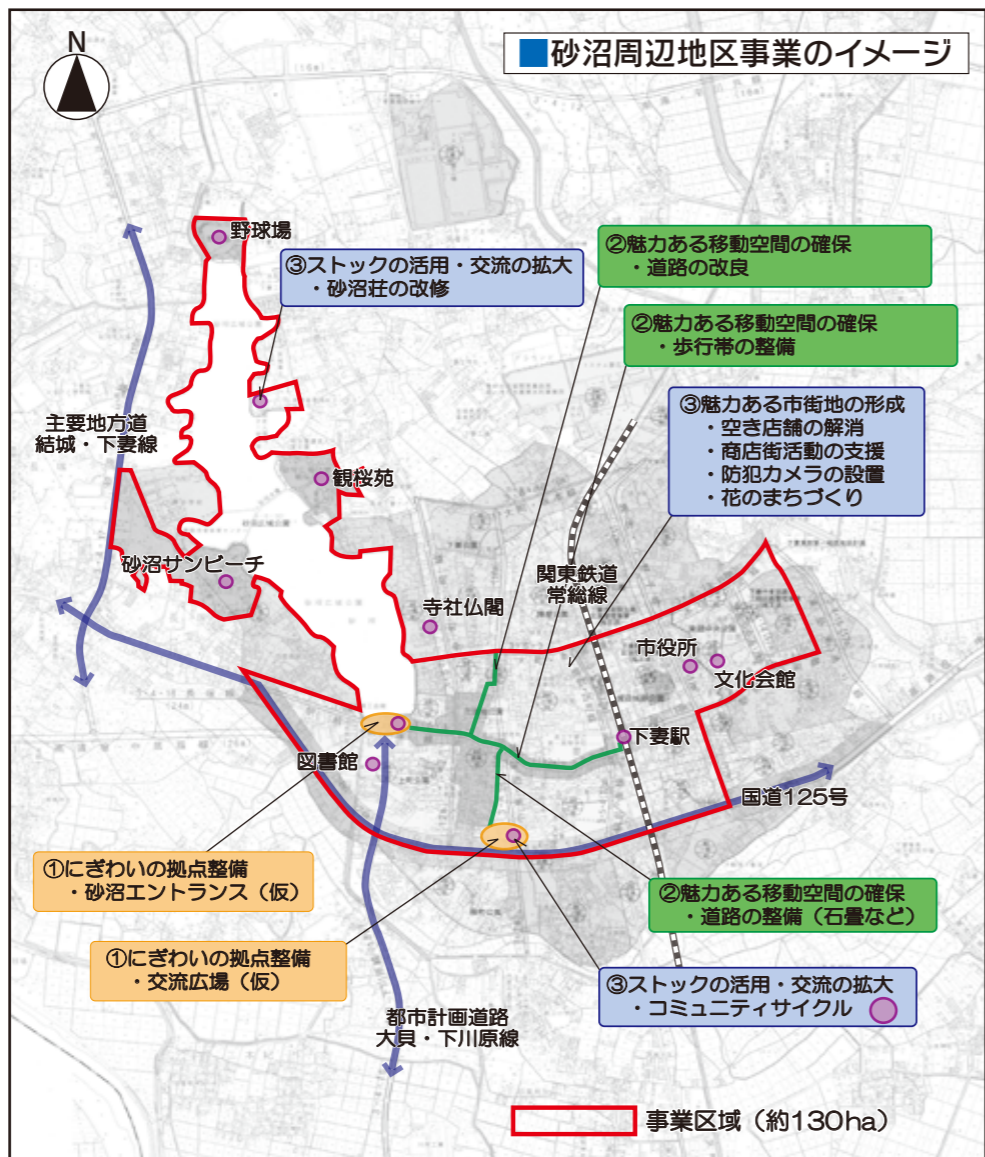
関東鉄道常総線「下妻駅」と新たに整備する2つの拠点を結ぶ既存の道路等について、道路改良工事やカラー舗装による歩行帯の設置等により、安全な移動空間の確保を図ります。

また、一部の道路については石畳を敷き、魅力ある空間を演出します。

③ 既存ストックの活用、魅力ある市街地形成

既存ストック（整備済の施設・建築物等）の活用や、空き店舗への出店補助、商店街活動支援補助、花のまちづくりなどのソフト事業を行い、地域住民と連携して魅力ある市街地形成を図ります。

なお、空き店舗への出店補助は平成25年10月から、商店街活動支援補助は平成26年3月から募集を開始しています。



特集2 市街地再生から動き出す 下妻市のにぎわいのある街づくり



市民アンケート等を反映して作成された「砂沼エントランス」(仮)の整備イメージ

市では、空洞化が見受けられる中心市街地において、地域の活性化及び市街地再生によるにぎわいの街づくりを目指して、下妻市のシンボル「砂沼」と関東鉄道常総線「下妻駅」周辺の市街地を含む区域を「砂沼周辺地区」として、見える「砂沼」の演出とともに、にぎわいを創り出すための拠点整備などを含む「都市再生整備計画事業」に取り組んでいます。

活力を再び取り戻すために

下妻市の中心市街地は、郊外への店舗の出店、商店街の空洞化、消費者の買物動向の変化など、社会・経済のさまざまな要因により、かつてのにぎわいを失っている状況です。現在、全国的な少子高齢化や人口減少などの社会潮流の中、このまま対策を講じなかつた場合には、市街地がますます衰退する可能性があります。

また、事業効果促進のために行われた市民アンケートでも、中心市街地の商店街のにぎわいに関する不満足は高く、市街地の活性化が求められています。

これらを踏まえ、砂沼周辺地区の活性化事業では、交流人口を増やし、街なかを市民や来訪者が行き交うことでにぎわいを取り戻せるよう、新たな拠点の整備や道路整備な

どのハード事業と、空き店舗解消などのソフト事業を一体的に進めていきます。

事業の概要

- ・事業期間 平成25年2月～29年3月
- ・総事業費 13億3,200万円
- ・事業に係る補助金等 社会資本整備総合交付金(国庫補助)により総事業費の4割が補助されるほか、地方交付税において元利償還金の7割が算入される合併特別債事業により整備します。

市民協働のことで進めていきます

本事業を推進するにあたり、市民、商店会、市内通学の高校生に対するアンケートを実施したほか、商工会やまちづくり関係団体へのインタビューを行い、市民の皆さま

街なかの活性化を進めるにあたって



増田 勝氏
茨城県都市計画協会まちづくりアドバイザーとして、三道地区のワークショップなどの運営にあたる。工学博士、技術士、東京家政学院大学客員教授。

三道地区では、道路整備により生じる空地の活用に向け、事業者や住民の方々による地区懇談会を開催してきました。地区の「歴史や現状」「こうあって欲しい」等について、夜の市役所会議室に集まりワイワイと楽しくやってきました。

結果、「水・みどりや歴史」「子どもや若者、お年寄り」が元気にふれあう場、「交流・発信の場」等をキーワードに特色あるポケットパークの提案をまとめることができました。今後、市での技術的検討等を踏まえ整備されますが、多くの方々の積極的で創造的な活用が望まれます。

今、多くの市町村で街なかの活性化が叫ばれています。しかし中々…というのが現状のようです。まずは「豊か」に住み続ける場としての街な



ポケットパーク整備を検討する三道地区のワークショップ

の意見や要望などが事業に反映できるよう進めています。また、地域住民と行政がともに知恵を出し合うワークショップ形式により、計画を具体化するなどの手法も取り入れられています。「下妻市協働のまちづくり市民会議」においてもワークショップを行い、さまざまな意見やアイデアが出されています。

この事業が、中心市街地のにぎわいを取り戻すための手がかりとして、今後も市民の皆さんや商店会などの関係団体と行政が一体となって盛り上げていくことが重要です。

事業等の名称	事業概要
拠点整備	砂沼エントランス(仮)、交流広場(仮)
道路整備等	道路改良、石畳、カラー舗装など
緑化施設等	花壇の整備など
ソフト事業	空き店舗解消、商店街活動支援など
その他	砂沼荘改修など

子どもの健やかな成長を願う 「下妻市子ども・子育て会議」を設置

市では、平成24年8月に成立した「子ども・子育て関連3法」に基づき、幼児期の学校教育・保育や地域での子育て支援を総合的に推進するため、「下妻市子ども・子育て会議」を設置し、第1回の会議を3月7日、市役所本庁舎で開催しました。

会議の委員は、子どもの保護者、保育園・幼稚園等の子育て関係事業者、学識経験者、関係行政機関の職員など18名で組織。会長には子ども会育成連合会会長の内山州彦さんが選出され、「委員の皆さんの活発な意見を取り入れて新制度の計画に生かしていきたい」と会長就任のあいさつがありました。

今回の会議では、平成25年10月から11月にかけて実施した「子育て支援に関するアンケート調査」の結果を基に、子育て環境の市民のニーズを踏まえた上で「下妻市子ども・子育て支援事業計画」策定の準備を進めるなど、平成27年度に本格スタートする予定の新制度に向けた議論が行われました。



地域の子育てを一層充実させる議論がスタートしました

適正で効率的な行政運営の確保

監査委員の選任

平成26年第1回市議会定例会において、増田省吾さん(小島)を議会選出監査委員に選任することが同意されました。

監査委員は、公正な立場で、市関係機関の財務に関する事務が適正かつ効率的に行われているかを監査します。



増田 省吾さん
(小島)

いざという時に地域で備える 「ホース格納箱」の整備

市では、地域での火災発生に備えて消火栓の近くに設置する「ホース格納箱」の整備を進めるため、自主防災組織が行う資機材整備費用の一部助成を行っています。

「ホース格納箱」は、中に消火用ホースや放水用ノズル、消火栓の蓋を開ける金具などを入れた赤い箱で、今年あった火災の中で、ホース格納箱の器具類を使った消火栓からの放水で初期消火を行い、大火に至らずに済んだ事例がありました。

この助成を利用して下妻地区では初めてホース格納箱を設置した不動宿自主防災会は3月9日、下妻消防署の指導のもと、ホース格納箱を使った消火栓使用訓練を実施し、地域住民25人が放水などを体験しました。

今後も、市では地域で備える防災活動や自主防災組織の設立などを支援していきます。



消防署員の指導で放水を体験する地域住民(不動宿自主防災会)

縦90cm×幅60cm×奥行30cm

下妻市消防団第1分団第2部の 消防団詰所を移転新築

下妻市消防団第1分団第2部の消防団詰所の老朽化に伴い、下妻小学校前から下妻一高南側(下妻駅前通り沿い)に移転新築され、3月19日に引渡式が行われました。

新しい消防団詰所は、鉄骨造2階建て延べ床面積65平方メートル。同敷地内には電動式ホース乾燥塔も新たに整備されました。

引渡式で、司代直樹第1分団長は「広くなった消防団詰所で、消防団員の集まりや緊急時の出動もスムーズに対応できます。市民の皆さまの安心安全を守るため、これからも日々努力、精進していきます」と力強く語りました。設備、機能が拡充された新消防団詰所



蚕飼小学校124年の歴史に幕 閉校式・感謝の集い

蚕飼小学校の閉校式・感謝の集いが3月22日、「さようなら蚕飼小」と手作りのスタンドグラス風のパネルが掲げられた同校体育館で行われました。

式典には、児童のほか、保護者や卒業生、地域の皆さん、歴代の教職員など297人が出席。稲葉市長は式辞の中で、「旧千代川村当時から児童数の確保を図るため、村内の全小学校から入学できる特認校制度や、やすらぎの里整備事業によるリフレこかいの建設」JA常総ひかり



蚕飼小学校での最後の合奏を披露する児童。一人一人が力強く発表しました

の特定優良賃貸住宅建設、周辺地域の道路整備による定住化政策等を実施してきた。しかしながら、このような施策を講じながらも、少子高齢化という児童数の減少には歯止めがかからず、複式学級の解消には至らなかった。断腸の思いで閉校式を迎える」と述べ、児童には「新しい学校に不安はあると思いますが、多くの子どもたちと、勉学、スポーツ、遊びなど切磋琢磨しながら楽しい学校生活を送っていただきたい」と激励しました。

また、枝校長は、保護者や地域の皆さんに支えられ、ともに歩んできた学校運営に感謝の言葉を述べ、児童には校歌の一節を用いて「希望に胸をはらずせて、みんな仲良く学びましょう」とエールを送りました。

閉校式に続いて行われた感謝の集いでは、永い歴史をつづった記念DVDの映像が映し出されると、会場からは「わー、なつかしい」などと声上がり、涙する人も見受けられました。最後には全校生徒38人による「蚕飼小ありがとうメドレー」と題した合奏と合唱、呼びかけが披露され、「いつも優しく見守ってくれた蚕飼小学校、ありがとう。さようなら」と声をそろえて力強く発表すると、会場からは大きな拍手が送られていました。

行政改革の進捗状況をお知らせします

市では現在、平成23年度に策定した「第4次下妻市行政改革プラン2011-2015」に基づき、行政改革に取り組んでいます。

このほど、平成24年度末の行政改革の進捗状況の取りまとめが完了し、市民の代表により構成される行政改革懇談会にて進捗状況の報告をしました。

平成24年度の主な取組【抜粋】

【多様な研修機会の充実】

庁内での職員研修や研修所等への派遣研修を計画し、公募又は推薦により職員研修を実施した。

【有料広告の推進】

広報しもつまや市公式ホームページで有料広告を募集し、自主財源の確保と地域産業の振興を図った。

広告掲載件数：20件 広告掲載料収入：1,155,000円



市民代表により審議される行政改革懇談会(3月19日)

【企業誘致による財源確保】

茨城県や県開発公社等と連携し、企業誘致活動を継続して実施中である。平成24年度末には市内で3社の工場建設工事が進められている。

【備品を購入する前のシステム検索】

在庫品を効率的に使用するとともに、必要に応じてシステム検索により他課の備品を有効利用した。

【花の街づくり推進事業の推進】

15団体により16か所1,730㎡の緑地帯等の維持管理を行った。「花のまちしもつま」をPRし、市のイメージアップを図るとともに、市民の環境美化意識の向上にもつながった。

評価基準と平成24年度取組状況

区分	件数	比率(%)
A: 大変順調に進行できている	40	47.1
B: おおむね順調に進行している	41	48.2
C: やや順調ではない	4	4.7
D: まったく順調ではない	0	0.0
合計	85	-

※報告書の詳しい内容は、市ホームページで公開しています。また、企画課企画調整係(本庁舎2階)窓口でも閲覧できます。

問い合わせ 企画課 ☎内線1216

有料広告欄

有料広告欄

有料広告欄

有料広告欄



ひな人形に囲まれて抹茶をたしなむ来館者

今年で3回目を迎える下妻市ふるさと博物館企画展「ひなに魅せられて」が2月8日から3月9日まで開催され、約2千人が訪れました。館内には古いもので江戸時代後期のおひな様や市民の手づくりのつるし雛など100体を超えるおひな様が展示され、来館者の目を楽しませていました。

また、3月2日には「博物館のひなまつり」と題したイベントに522人が来館し、フルートとバイオリン、キーボードの演奏や、大和・大宝・下妻の3保育園の年長園児53名による合唱、抹茶のおもてなしを楽しみました。

市内長塚から家族4人で訪れた40歳の女性は「昔のおひな様もあり、たくさんのおひな様に囲まれて子どもたちはしゃいんでいます。抹茶のサービスも美味しかった」と笑顔で話してくれました。

優雅なひな人形の世界 「第3回ひなに魅せられて」 下妻市ふるさと博物館企画展

子どもたちが普段できないことを体験させようと下妻市子ども会育成連合会が主催する冬の親子レクリエーション「雪とあそぼう」が3月2日、那須甲子青少年自然の家で開催され、市内の子ども会に所属する小学生親子71名が参加しました。

今回は、スキーで歩く自然散策に親子で挑戦。決められたコースを途中で転んでも親子で協力して立ち上がり、仲良くゴールを目指す姿が見られました。

また、参加者が3班に分かれ、親子みんなで力を合わせた「雪像づくり」では、50分という短い時間でしたが、恐竜や鯨、アニメキャラクターを作り上げ、いずれも力作ぞろいの大きな作品となりました。

帰る際には、雪あそびを惜しむように「楽しかった」「また行きたい」という声が上がっていました。



親子みんなで協力して大きな雪像を作り上げました

親子で雪とあそぼう

下妻市子ども会育成連合会
「冬の親子レクリエーション」



一人一人に卒業証書が手渡されました(千代川中学校)



学び舎に別れを告げる卒業生全員の合唱(大宝小学校)

笑顔と涙を心の糧に 新たな道へと旅立つとき

市内各小・中学校で卒業式

市内各中学校で3月12日、卒業式が行われ、457名の生徒が新たな道へと旅立ちました。

卒業式会場では、3年間の思い出があふれ出し、会場からすすり泣く声が聞こえてきました。いつも一緒だった同級生とも離れ、新たな人生の幕開けを迎えた卒業生は、涙を浮かべた瞳で、未来をしっかりと見つめていました。

また、3月19日には、市内各小学校で卒業式が行われ、460名の児童が、次のステージへと歩みを進めました。



一つ一つ丁寧に受粉させていきます

今年も美味しい 「下妻の梨」を期待

ハウス梨の花合わせ 梨生産者の受賞者紹介

肌寒さが残る中にも、やわらかな日差しに春を感じる3月10日、騰波ノ江地区のビニールハウスの中では幸水梨の小さな白い花が満開を迎え、花一輪ごとに人の手で受粉させる「花合わせ」の作業が行われました。

ハウス梨は、露地ものに比べて1カ月ほど早い7月初旬から出荷が予定され、今年も美味しい「下妻の梨」が期待されます。

3月7日には、全農茨城県本部農機総合センター(茨城町)で行われた平成25年度茨城県果樹生産力向上共励会表彰式の露地なし部門において、野村孝尚さん(桐ヶ瀬)が「農林水産大臣賞」を、施設なし部門で栗野寿広さん(若柳乙)が「茨城県知事賞」を受賞されました。

野村さんと栗野さんは、下妻甘熟梨の開発や梨生産のPRなどに取り組む「下妻の梨PRプロジェクトチーム」のメンバーで、「これからも美味しい梨を追求し、下妻の梨を盛り上げていきたい」と意欲をみせていました。



受賞を喜ぶ野村さん(右)と栗野さん(左)

下妻市のシンボル「砂沼」をきれいに保ち、桜が咲く頃には県内外から多くの観光客を迎えようと「砂沼をきれいにする運動」が3月9日、砂沼周辺で行われました。

市内の各種団体や砂沼周辺の自治会などから約500名が参加し、遊歩道や護岸から可燃ごみ460キログラム、不燃ごみ210キログラムと、膨大なごみが回収されました。

ごみ拾いに汗を流した60歳代の男性は「砂沼を歩く人に少しでも良い環境で散歩したり、ジョギングしてほしい。とてもきれいになって、ごみ拾いをやった自分でも気持ちがいい」と笑顔で話してくれました。



熱心にごみ拾いを行う参加者たち

下妻市のシンボル「砂沼」をきれいに 砂沼をきれいにする運動



芽吹く草木を見て所々に春を感じる参加者たち

「蚕飼地区まちづくり委員会」主催による「蚕飼地区ウォーキング大会」が3月9日、やすらぎの里しもつまを発着点として開催され、市内外から約150人が参加。日中は風が冷たいものの、日差しは温かく、参加者は春の気配を感じながらさわやかな汗を流しました。

コースは、7キロメートルと、5キロメートルの2つに分かれ、途中休憩をはさみながら各々のペースで歩きました。沿道や小貝川の遊歩道などに芽吹く草花や木々を楽しみ、1時間半から2時間ほどでゴールした後は、参加賞や温かい豚汁、おにぎりなどが振る舞われました。

筑西市から参加した小学4年の小泉金太郎くんは「歩くことが好きで、今回初めて参加した。疲れたけれど、歩いている途中で自然がたくさんあって気持ち良かった」と話してくれました。

歩きながら春を感じる 蚕飼地区ウォーキング大会



4月から市の組織の一部が変わります

市では、市民ニーズに対応し、効率的な行政運営を行うために、部課係の新設・再配置を行うなど、組織の見直しを行いました。

■変更点

- ・「市長公室」を部として新設し、「秘書課」「企画課」「市民協働課」を設置しました。
- ・「経済建設部」を廃止し、「経済部」「建設部」を設置しました。
- ・「市民協働課 統計係」を、「企画課 企画調整係」に統合しました。
- ・上下水道課の「業務係」「管理係」「工務係」を、「水道業務係」「水道施設係」「下水道業務係」「下水道工務係」とし、業務内容を明確にしました。



地域に密着した鉄道のあり方を探る

マイレール・フォーラム～ふるさとの鉄道を考える～

鉄道愛好家や関東鉄道常総線沿線住民が集う「関鉄レールファンCLUB」による鉄道フォーラムが3月16日、下妻公民館で開催され、県内外から約80名が参加しました。

「ふるさとの鉄道を考える」と題したパネルディスカッションでは、パネリストとして茨城県企画課交通対策室の國松室長、関東鉄道の高橋鉄道部長、下妻市から野中副市長、栗山商店会の中久喜会長の4名が参加し、関鉄レールファンCLUBの十文字会長の進行で、常総線の県南・県西地域における公共交通としての重要性や魅力、地域活性化対策、地域に密着した鉄道のあり方など幅広い視点で事例発表や来場者との意見交換が行われました。

守谷市から参加した大学1年の古谷謙太さんは「商店会や行政が、駅をまちの顔として関わっていかうとする試みが分かり、常総線がよりよい地域の発展と可能性のある路線と感じた」と話してくれました。



参加者と意見交換を重ねるパネリスト

人事異動

4月1日付で人事異動が発令されました。掲載は、課長級以上の職員、退職者及び新規採用者です。

部長級

- 黒澤 正美 市長公室長兼秘書課長
- 中村 義雄 総務部部長
- 斉藤 敏 総務部参事
- 木瀬 誠 市民部部長
- 中山 義則 経済部長兼産業振興課長
- 木村 孝 建設部部長
- 宮本 和人 教育部長

課長級

- 市長公室
 - 渡辺 尚 企画課長
 - 寺田 武司 市民協働課長
- 市民部
 - 板橋 光男 市民課長
 - 平井 英雄 生活環境課長
- 保健福祉部
 - 倉持 浩史 福祉課長
 - 岡本 俊彦 福祉課副参事兼人権推進室長
- 飯村 孝夫 子育て支援課長

退職者(平成26年3月31日付)

- 山本 誠 (総務部部長)
- 岡田 正美 (総務部参事)
- 山口 宏司 (教育部長)
- 小田部康志 (議会事務局長)
- 塚田 茂 (生活環境課長)
- 鈴木 静夫 (子育て支援課長)
- 人見 健一 (会計管理者 会計課長)
- 齊藤 照子 (学校教育課長補佐兼ちよかわ幼稚園長)
- 淀縄 町子 (収納課管理係長)
- 青田 寿子 (くらしの窓口課窓口係長)
- 吉川 啓子 (保健センター保健指導係長)
- 齊藤 智子 (学校教育課上妻幼稚園係長)
- 中里さく江 (図書館サービス係長)
- 小島三枝子 (図書館主任)
- 原部 周司 (農政課主事)

新規採用者(平成26年4月1日付)

- 會計課
 - 塚田 篤 会計管理者 会計課長
- 【議会】
 - 倉持 総男 議会事務局長
- 【教育委員会】
 - 坂井 寿夫 生涯学習課長
 - 紀男 図書館長兼公民館長
- 教育部
 - 石原 匠 生涯学習課
 - 佐々木雅子 学校教育課
 - 来栖佳代子 学校教育課
 - 國府田 光 学校教育課
 - 田中 遼 上下水道課
 - 八十岡亮太 都市整備課
 - 芦ヶ谷悠平 建設課
 - 大崎 美波 産業振興課
 - 入江 恭介 農政課
 - 諏訪 里江 子育て支援課
 - 坂入 京太 生活環境課
 - 廣瀬理香子 市民課
 - 中河 秀弥 税務課
- 新規採用者(平成26年4月1日付)
 - 中河 秀弥 税務課
 - 廣瀬理香子 市民課
 - 坂入 京太 生活環境課
 - 諏訪 里江 子育て支援課
 - 入江 恭介 農政課
 - 大崎 美波 産業振興課
 - 芦ヶ谷悠平 建設課
 - 八十岡亮太 都市整備課
 - 田中 遼 上下水道課
 - 國府田 光 学校教育課
 - 来栖佳代子 学校教育課
 - 佐々木雅子 学校教育課
 - 石原 匠 生涯学習課

ほっとしポ・ライン Hot Repo Line 市民の声

下妻市アンテナショップ「下妻ファーム」を満喫しました

3月とはいえ、朝晩の冷え込みはまだきつく、小雨もちらつく3月14日、下妻婦人防火クラブ役員研修。11名で期待に胸弾ませながら、浦安市にできた「下妻ファーム」に向いました。守谷駅(TX)から南流山駅(JR武蔵野線)で乗り換え、新浦安駅下車。駅前は洗練された都会の雰囲気。下妻とはだいぶ異なる。その駅前に「ショッパーズ新浦安」があり、目指す「下妻ファーム」は1階にあるのだ。

明るい店内に入るとさまざまなお店が並び、グリーン帽子・エプロンに笑顔で働いている人が目に飛び込み、よく見ると「下妻ファーム」の看板がありました。とても感じが良いスタッフの方々に迎えられる、日ごろ見慣れている下妻の産物がこのお店で一段と輝いて見えました。

下妻の新鮮野菜で作るサラダは大好評ということで、ガラスケースの中に刻んだ野菜が多種類あり、お客様の好みで、大・中のプラスチックケースに詰めるそうです。やはり都会人は丸ごと買って無駄になりやすいから、食べるだけが便利なのでしょう

市政モニターの田中睦子さん(下木戸)からのお便りを紹介します。

ね。月・水・金が下妻から入荷日と伺っていると、ちょうど金曜日なので、新鮮な野菜等がたくさん運ばれて来ました。

お店の一角が軽食コーナーになっていて、野菜たっぷりカレーが好評とのこと、私たちも早速サラダ付カレーを食べました。程よい辛さのカレーと野菜の甘みがとても美味しく、デザートにいちごシェイクで、大満足でした。市民の皆さまもぜひ浦安に遊びに行き、「下妻ファーム」に立寄ってみてはいかがでしょうか。



「下妻ファーム」を訪れた下妻婦人防火クラブ役員の方々の写真(田中さん:後列の左から2番目)

有料広告欄

有料広告欄

わがやの にんぎもの

このコーナーでは、市内在住の1歳～3歳までのお子さんの写真に、お父さん・お母さんのコメントをつけて紹介しています。誕生日など、思い出の1ページとしていかがですか？ご希望の方は、【市長公室・広報広聴係 ☎内線1212】までご連絡ください。



はるき
安田 晴喜 ちゃん

裕・恵子さんの長男 鯨

電車が大好きで、元気いっぱい常に走り回っているやんちゃな晴喜。最近では、僕に任せろなんて洗濯物干しを手伝ってくれたり、大好きなお菓子を半分こしてくれたりいろいろな一面を見せてくれます。

これから家族みんな晴喜の成長を楽しみにしてるよ。



まほ
柴田 真歩 ちゃん

秀一・瑞希さんの二女 前河原

我が家のアイドル真歩ちゃん。大好きなダンスやお歌でいつもみんなを和ませてくれます♪いいじゃあばあばのお家にもまた遊びに行こうね！今年はまだ行ったことがない海に行こうかな？これからもずっとお姉ちゃんお兄ちゃんお友達と仲良く遊ぼうね！みんな真歩が大好きだよ～！



はると
鈴木 陽翔 ちゃん

利行・理美さんの長男 下栗

穏やかで、のんびり屋のはるちゃん。大のお気に入りの遊びは、何とってもしゃぼん玉。はにかみ屋だけれども、泣いているお姉ちゃんに、サッとハンカチを差し出して涙をふいてあげる、紳士的な一面も。はるちゃん、どうかその優しさをずっと大切に、すくすくと育って行ってね。

わたしから あなたへ

さわやか
リレー
vol.99

前回登場の中尾仁さんからの紹介



あき
土屋 文明 さん(本宿町)

そうだ 京都 行こう

美しい風景とともに流れるJR東海のCM
人を誘う簡潔なフレーズ
まるでそれに誘われるかのように、ここ数年いろいろな関係で関西方面に足を向ける機会が重なりました。
京都から始まり、城崎、大阪そして岡山へと。
時間をかけて出向いた先々で、名所旧跡を回るのほんの少し。
われわれの仲間はずい
う所より、それぞれの土地の「あそこ豆腐」や「こ

このそば、「これは地物の魚やで」といろいろな所に連れて行っていただきませす。そして最後に欠かせないものがその土地のお酒。友人と語らいながらお酒と料理をいただいていると空白の時間はあつという間に埋まります。しばしの滞在で時を過ごし、帰路に向かう。
車窓を眺めながら、こういう時間をいただけることに感謝しつつ自宅に着いて思うのであります。
そうだ また 行こう。

有料広告欄



口頭詩

子どもの純粋な心のつぶやき



萩原 未久

4歳 (ふたば文化幼稚園)

みくね
パパ
おおきくなったら
パパとけっこん
するんだよ
だって
パパ
だいすきなだもん

【解説】
未久の大好きなパパとおもちゃで遊んでいたから、急に未久の口からこの言葉が出てきました。パパに抱きつきながらニコニコして話す未久でした。
採集 母 萩原 淳子

下妻小友幼稚園

みんな大好きだよ

「風船に乗って、いろいろなところへ行ってみたい」ということで、好きな色の風船に自分の顔を描きました。



◀平成25年度卒園生の皆さん

幼稚園を巣立っていく子どもたち、いろいろなところへ羽ばたいて行って、それぞれの夢がかなうことを願っています。



俳句

市民文芸

鳥帰るひたすら辿る空の道 市村きよし(下栗)
初陣のごとペダル踏む入学子 飯村 真琴(黒駒)
鳥雲に廃校の名は蚕飼小 塚田三樹子(下妻丁)

短歌

朝陽さし耐えかねるがに屋根の雪 小竹八重子(五箇)
大きな音たて軒端に落つる 小林美智雄(唐崎)
とけてゆく雪のしずくの光る枝 坂井 勝美(五箇)
梅の花芽のふくらみて見ゆ 外山富久子(下妻丁)
受験子の重ねし絵馬へ陽を分けて 増田 啓子(下妻乙)
天満宮の梅は綻ぶ 山本せい子(下妻丙)
極寒にたえた老梅花ひらく 横倉 愛子(小島)
愛らしきピンク吾をいやせる 中久喜 和(下妻乙)
ちらちらと茶室の障子に笹の葉の 吉原 眞子(高道祖)
綾に写せる午後の冬の陽
方丈の功德を積みて逝き給ふ
林翁寺のほり鎮まりてをり
音もなく降りゆく雪の日の
さびしき庭に来る春を思ふ
庭に来て高鳴くひばり野に出でて
景色を見よといざなうごとし
楽しげに小鳥鳴く声聞こえくる
布団の中より出られずにある

有料広告欄

相談ごと

◆行政相談

日時 5月9日(金) 午後1時30分～3時30分
場所 千代川公民館 1階 小会議室
日時 5月16日(金) 午後1時30分～3時30分
場所 下妻公民館 1階 和室
問合せ先 市長公室 ☎内線1212

◆人権相談(困りごと)

日時 5月16日(金) 午後1時30分～3時30分
場所 下妻公民館 2階 小会議室
問合せ先 人権推進室 ☎内線1583

◆こころの健康相談

日時 5月14日(水)・28日(水)
午後1時～4時(予約制)
場所 市役所第二庁舎 3階 小会議室
問合せ先 福祉課 ☎内線1573

◆消費生活相談

日時 月・火・木・金曜日(毎週)
午前9時～12時 午後1時～4時30分
日曜日(5月11日・25日)
午前9時～12時
場所 下妻市消費生活センター(千代川庁舎内)
問合せ先 下妻市消費生活センター ☎44-8632

◆納税相談

・夜間納税相談
日時 5月1日(木) 午後5時30分～7時30分
・休日納税相談
日時 5月25日(日) 午前8時30分～午後5時
場所 市役所本庁舎 1階 収納課
問合せ先 収納課 ☎内線1363～1366

◆法律相談

日時 5月13日(火)・20日(火)・27日(火)
午後1時30分～3時30分
※事前に予約が必要です(当日不可)
場所 市役所第二庁舎 3階 大会議室
問合せ先 下妻市社会福祉協議会 ☎44-0142

人口と世帯

4月1日現在の常住人口

	前月比	前年比
人口	43,595人 (-98)	(-374)
男	21,837人 (-32)	(-141)
女	21,758人 (-66)	(-233)
世帯数	15,135世帯 (+27)	(+147)

☎ テレホンサービス

◆火災・災害のとき ☎0296-44-3111
◆市役所などの行事・催物 ☎0296-43-4000

健康カレンダー Health Calendar
5月1日～5月31日

5/1 木	遊びの広場(10:00～10:30)	小 西南
2 金	びよびよ教室(10:00～10:30)	小 古河
3 土	在 とやまクリニック	小 西南
4 日	在 湖南病院/とき田クリニック	小 友愛
5 月	在 平間病院	小 西南
6 火	在 中岫産婦人科医院	小 古河
7 水	セット健診(健診+胃がん) 下妻保健センター(7:00～10:30 予約者のみ)	小 西南
8 木	すすすく相談(13:30～)	小 西南
9 金	5か月児健診(13:15～13:30)	小 古河
10 土		小 西南
11 日	在 渡辺クリニック	小 西南
12 月		小 西南
13 火	元気アップ教室(9:30～10:00) 2歳児歯科健診(13:15～13:30)	小 西南
14 水	カミカミ離乳食教室(13:15～13:30)	小 西南
15 木	キッズくらぶ(親子リトミック)(10:00～10:30) すすすく相談(13:30～)	小 西南
16 金		小 古河
17 土		小 西南
18 日	在 砂沼湖畔クリニック	小 西南
19 月		小 西南
20 火	特定健診(基本健診) 千代川公民館(9:30～11:30、13:30～15:00)	小 西南
21 水	特定健診(基本健診) 千代川公民館(9:30～11:30、13:30～15:00)	小 友愛
22 木	特定健診(基本健診) 千代川公民館(9:30～11:30、13:30～15:00)	小 西南
23 金	特定健診(基本健診) 千代川公民館(9:30～11:30、13:30～15:00)	小 古河
24 土	特定健診(基本健診) 千代川公民館(9:30～11:30、13:30～15:00)	小 西南
25 日	在 菊山胃腸科外科医院	小 友愛
26 月		小 西南
27 火		小 西南
28 水	後期マタニティクラス(13:15～13:30) ママサロン(13:30～15:30)	小 西南
29 木	3歳児健診(13:15～13:30)	小 西南
30 金	1歳6か月児健診(13:15～13:30)	小 古河
31 土		小 西南

在 休日在宅当番医 午前9時30分～午後4時

とやまクリニック ☎30-5010 中岫産婦人科医院 ☎44-2438
湖南病院/とき田クリニック 渡辺クリニック ☎43-7773
☎44-2556 砂沼湖畔クリニック ☎43-8181
平間病院 ☎43-5100 菊山胃腸科外科医院 ☎44-2014

📄 夜間応急診療所 保健センター内 ☎43-1990

土・日・祝日(1月1日を除く): 午後7時～翌朝7時

小 小児救急当番医

月・火・水・木・金・土曜日: 午後6時～午後11時
日曜・祝日: 午前9時～午後4時

小児輪番病院は、入院治療を必要とする子供の救急医療を行っています。
受診される際は、医療機関に必ず事前に電話でご相談ください。
・西南…茨城西南医療センター病院(境町2190) ☎0280-87-8111
・友愛…友愛記念病院(古河市東牛谷707) ☎0280-97-3000
・古河…古河赤十字病院(古河市下山町1150) ☎0280-23-7111



下妻市制施行60周年記念イベント 参加者を募集します

6/1(日)
入場無料

下妻市は、昭和29年に市制を施行し、平成26年6月1日に市制施行60周年の節目を迎えます。市では、市制施行60周年を迎えるにあたり、下妻市のさらなる発展と将来に向けた飛躍を祈念し、市民とともに市の盛年を祝う記念イベントを実施します。6月1日(日)の記念イベント(入場無料)に参加を希望する方は、往復はがき、もしくは電子メールにて申し込みください。

記念イベント①

式典「土屋アンナ」トークショー

日時/6月1日(日)
午後0時30分～
午後3時

会場/下妻市民文化会館
大ホール

人数/抽選で300人

対象/市内在住者のみ

内容/式典: 市長式辞ほか
市制60周年記念
下妻市PR映像
下妻発ご当地アイドル
「しもん chu」ミニコンサート
「土屋アンナ」トークショー



映画「下妻物語」出演、歌手・女優、ショートフィルムの監督など、多方面で活躍する土屋アンナさんのトークショーは必見!!

応募方法

往復はがき、もしくは下記の電子メールアドレス宛てに、郵便番号、住所、氏名、年齢、職業(学校名)、電話番号を記入のうえ、5月1日(木)までに申し込みください。

なお、往復はがき1枚、電子メール1通につき2人まで。申込代表者以外は参加希望者の氏名、年齢を必ず記入ください。申し込み多数の場合は、厳正な抽選により決定します。

■「電子メール」の場合

両イベントに参加希望の場合は、各メールアドレスに申し込みください。

①式典: anna60@city.shimotsuma.lg.jp

②コンサート: tera60@city.shimotsuma.lg.jp

※乳幼児のご入場はご遠慮ください。

(当選者の座席指定区域あり)

市民の皆さんの応募をお待ちしています。

問い合わせ 秘書課 ☎内線1212

記念イベント②

コンサート「寺内タケシとブルー・ジーンズ」 青春へのメッセージ・コンサート

日時/6月1日(日)
午後3時30分～
午後5時

会場/下妻市総合体育館
競技室

人数/抽選で400人

対象/市内在住者のみ

※ただし、市内中学生は
学校招待のため除く

内容/エレキギター音楽・誕生時・ヒットメドレー
2000年代J-POPより ボーカル/岩澤あゆみ
寺内十八番より



ギターを鳴らし続けて70年
世界に知られるエレキの神様
見参!!

■「往復はがき」の場合

往信おもての宛先に『式典』または『コンサート』のいずれかを明記してください。1通の往復はがきで、同時に2つの記念イベントに申し込みはできません。両イベントに参加希望の場合は、1イベントに1通の往復はがきで申し込みください。(5月1日消印有効)

●往復はがきの記入例

<p>往信おもて</p> <p>〒304-8501</p> <p>往信</p> <p>下妻市本城町 2丁目22番地 下妻市役所 秘書課</p> <p>「式典」または 「コンサート」担当者</p>	<p>返信うら</p> <p>※ここは何も記入 しないでください。</p> <p>返信</p> <p>申込代表者の 郵便番号 住所 氏名</p>	<p>往信うら</p> <p>参加希望者の 氏名・年齢 ① ②</p> <p>①の申込代表者の 住所、電話番号、 職業(学校名)</p>
---	--	--

有料広告欄